

この度はベストポスター賞をいただき大変光栄に存じます。これまで研究を支えてくださった先生方をはじめ、学会ご関係者および大会参加者の皆様にこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

今回発表した「グループディスカッション参加者の貢献方法の発見―「アイディア連鎖ネットワーク」による議論の可視化―」は、協調学習の一環であるグループディスカッションを可視化する図法を考案し、参加者の議論への貢献方法を明らかにすることを目的としています。議論では多く発言できる参加者の活躍が目立ちますが、発言数の少ない参加者も各々の方法で議論発展に貢献していると考え、本研究をはじめました。手動で全ての議論を文字に起こし図式化することは、非常に大変な作業ではありましたが、しかし、文字ではわからなかった隠れた重要な発言を発見でき、発言数の少ない参加者もグループに貢献していることがわかり、「アイディア連鎖ネットワーク」図法を作成した達成感が得られました。

本研究では、大学生を対象にした議論での「アイディア連鎖ネットワーク」の使用となりましたが、異学年同士、会社での議論でも用いられるのではと思います。様々な協調学習の議論で「アイディア連鎖ネットワーク」を用いることができるよう、これからも研究に一層尽力していく所存です。

最後に、本研究の発展につながる様々なご指摘・コメントをくださった参加者の皆様、そして、本研究に取り組むにあたりたくさんのおアドバイスをくださった青山学院大学松澤研究室の皆様へ感謝致します。